

心理学

Psychology



院生アルバイト
「りぶおる」プレゼント

りるNavi

特定のトピックや主題に関する資料・
情報を収集する手順をまとめた調べ方案内
(バスファインダー) です。

りるNavi

Ritssho University
Library Learning Navigation

りぶおる

学生アルバイト「りぶたま(Librarianの卵)」
から発展した院生アルバイトの名称。
知の家徴である梟【Owl】から派生して
名付けました。知識や知恵を集結させ
て生かしていく姿が、大学院生たちの
精鋭さを表しています。

心理学とは

語源からいえば、心あるいは精神をその研究対象とする学問を意味する。ギリシア時代に端を発し、近世にいたって、意識を心理学の研究対象であるとする W.ブントらの立場が確立された。J.B.ワトソンはその難点を指摘して、心理学は動物または人間の行動のみを研究対象とする科学であると主張した(→行動主義)。他方、S.フロイトによって無意識の概念が提出され、人間の異常行動や病的反応を扱う道が開かれた。こうした史的系譜のもとに、現代の心理学は人間および動物の個体としての行動や集団としての行動(社会的行動)を扱う分野から、人間の感覚、知覚体験を精神物理学的、実験現象学的に解析しようとする分野、さらには精神療法やパーソナリティの形成過程を問題にする分野にまで及ぶ、広範囲の領域を包括する学問となっている。(ブリタニカ・オンライン・ジャパンより引用)

分類 (NDC9版)

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

| 分類番号 | 分野 |
|------|-------------|
| 140 | 心理学 |
| 141 | 普通心理学・心理各論 |
| 143 | 発達心理学 |
| 145 | 異常心理学 |
| 146 | 臨床心理学・精神分析学 |
| 147 | 超心理学・心霊研究 |
| 148 | 相法・易占 |
| 149 | 応用心理学 |

辞典・事典

以下【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

■『APA 心理学大辞典』【140.3/V 28 品川 2F 参考図書】

G.R.ファンデンボス原著監修, 繁柘算男, 四本裕子監訳, 培風館, 2013

心理学に関する世界最大の団体による、100名以上の編集委員の指導の下で作成された心理学辞典の日本語翻訳版。心理学とその周辺領域の用語や概念、応用等、20,000項目を簡潔に解説している。各項目間の関連を重視しているほか、全項目で欧文索引が用意されていることも魅力的。

■『心理学総合事典』新装版【140.3/Sa85 品川 2F 参考図書】 佐藤達哉 [ほか] 編, 朝倉書店, 2014

心理学の体系に沿って構成されている。心理学の歴史や方法論から、技法、心の諸機能、心の病態とその原因・治療法等、心理学・臨床心理学の基礎事項を網羅している。消費者心理学等、心理学と異なる学問領域の2つを組み合わせた、心理学の新しい領域についての詳細も書かれている。卒業論文のテーマ関連事項を調べたい人、大学院に入りたい、あるいは入ったが、心理学全般の基礎が足りないと感じている人等、心理学に携わる人全般に適した事典となっている。

入門書

■ 『心理学へのファーストステップ』 【140/H 28 品川1F図書】

羽成隆司, 河野和明編著, おうふう, 2010

教科書の前に読む心理学の本。「恋する」「育つ」等、7つの身近なテーマを取り上げて、心理学で分かっていることをかみ砕いて説明している。心理学研究の面白みを教えてくれる。

■ 『はじめて学ぶ心理学』【140/Su96 品川2F学修支援(心理)/品川1F図書】

鈴木康明, 飯田緑編著, 北樹出版, 2015

心理学をはじめて学ぶ人のためのテキスト。心理学の基礎や歴史から、心の病や心理療法等の応用心理学まで、幅広い分野がわかりやすく整理されている。気になる分野だけ選んで学ぶことも、広く心理学の基本を学ぶこともできる。

■ 『イラストレート心理学入門』第3版【140/Sa25 品川1F図書】 齊藤勇著, 誠信書房, 2020

「難しいことをやさしく書く」心理学の入門書の最新版。心理学史に残る有名な実験をわかりやすくイラストにしたトピックスで、楽しく心理学の全体を見渡すことができる。

■ 『心理学大図鑑』【140/C 84 品川1F図書】 キャサリン・コーリン [ほか] 編, 小須田健訳, 三省堂, [2013]

初期の哲学者から19~20世紀の科学者、そして近現代の心理学者まで、心理学者のキーとなる言葉を織り込みながら、わかりやすい図解で100を超える心理学の手法を紹介。難解な専門用語を使わずに、心理学実験と理論を解きほぐす。

雑誌

■ 『立正大学心理学研究年報』【R-1/125 品川B3紀要(新刊は3F立正大学紀要コーナー)

立正大学心理学部、立正大学大学院心理学研究科編

立正大学心理学部が発行している研究紀要。臨床心理学、応用心理学、対人・社会心理学といった領域の心理学に関する研究のほか、修士論文概要、博士学位論文概要等を収載。立正大学学術機関リポジトリにて本文が公開されている。

■ 『臨床心理学』【140.5/5 品川B3雑誌(新刊は3F立正大学紀要コーナー)】

金剛出版

心理臨床家やカウンセラー、心理療法家をはじめとするところの専門家が必要としている実務的かつ学問的な考え方や治療技法、新しい知見等の情報が提供されている。隔月刊(奇数月10日発売)。

インターネット

学会サイト等

■ 『公益社団法人 日本心理学会』 <https://www.psych.or.jp/>

国際交流活動、大会、シンポジウム、講演会、刊行物、認定心理士資格の案内等の情報が掲載されている。機関紙『心理学研究』(隔月刊行 年6冊/1年1巻)、『Japanese Psychological Research』(季刊 年4冊/1年1巻)の発行を行っている。

■ 『一般社団法人 日本心理臨床学会』 <https://ajcp.info/>

日本心理臨床学会大会、研究会、大学院生のための研究集会、心理臨床研究に対する顕彰、国際交流、会員の倫理臨床のためのカリキュラムの検討、日常時や非常時における心理臨床活動の支援等の情報が掲載されている。機関誌『心理臨床学研究』(年6回)、広報誌『心理臨床の広場』(年2回)の発行を行っている。